

# SBL通信

2023.1  
Vol.74

ビジネスと生活を応援するSBLの事務所通信

- 01 目次・所窓から
- 02 ごあいさつ
- 03 SBL元氣俱楽部 ~経営者インタビュー~  
「自転車への恩返し経営」 株式会社コリドーレ 代表取締役 中田真琴氏
- 07 SBLレポート  
「令和5年度税制改正について」
- 11 旅行記 ~子どもと旅しよう~  
「岩湧山ハイキング」
- 13 完食！おかわり隊  
「～宮崎愛～ チキン南蛮プレート」
- 15 七転び八お記  
「独立奮闘記～ヒゲ税理士物語～」
- 17 まあるい地球の歩き方  
「研修旅行inオーストラリア」
- 19 融資相談会のご案内
- 20 所窓から  
「大阪事務所内に事業承継・相続センター設置」
- 21 編集後記

## ごあいさつ

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、今年5月8日から季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行しました。未曾有のコロナ禍を経て、皆さまの生活・ビジネスはいかがでしたでしょうか。

“人生は山あり谷あり”と昔からよく言われてきました。人生が順調である場合にはその後に落とし穴があったり、失敗続いた後には大きく報われる結果が待っています。

順調ではない時に大切なのは、良くない時には深刻に捉えて焦らないことです。今はインターネットやSNSで情報が大量にすぐ手に入る時代です。他人と比較しやすく、幸福な人を見て自分が不幸せに感じることも多くなります。

幸福感とは相対的なものです。生死や日々の食事にも困っている環境にいる人達と比べれば、決して不幸とは言えないはずです。

一方で好調な時には奢らないことが大切です。順調な時には心に慢心が生まれ色々な誘惑が引き寄せられます。足元を見失って更なる成功を目指そうすると、その足元自体を失ってしまう可能性があります。

以上のことは、ビジネスにおいても同じことが言えます。  
他人や他社と比較せず、自分や自社の独自の基準で判断したいと強く願います。順調な時もそうでない時も、自分は自分、自社は自社でしかないのです。

私の座右の銘は“七転八起”です。生かされている命の続く限り「谷があれば必ず次に山が来る、山が来れば次に来る谷に備えよう」と強く心に刻み、コロナ禍明けの生活・ビジネスを進めたいと思います。

2023年7月

税理士法人SBL  
代表社員

八木正宣

